



晶文社
6月の新刊案内

【出版】【文化史】
ご担当者様

FAX03-3518-4944

配本申込み〆切5月12日

日本出版史上、最もすごい造本

で知られる「書物展望社本」。

その仕掛け人・斎藤昌三の生涯を生き生きと描く本格評伝！

斎藤昌三 書痴の肖像 (仮)

川村伸秀 A5 上製 / 440 頁 + 口絵 8 頁 / 予価：本体 4500 円 + 税 / ISBN978-4-7949-6964-4 C0095



カラー口絵 写真 20 点
本文図版 写真 130 点

大正から昭和時代の初頭にかけての日本は、書物文化の興隆期であった。斎藤昌三（1887～1961）が社主を務める「書物展望社」から刊行された本は、番傘、蚊帳、猫の皮などを実物で装幀に使用するなど、ひときわ異彩を放ち、今でも多くの書物愛好家たちから愛されている。

著者の 15 年にわたる調査によって、雑誌の名編集者であり、民俗学者、俳人、郷土史家などの貌も持っていた斎藤昌三の知られざる人物像が初めて明らかにされる。

【目次】

『愛書趣味』と花園歌子の謎
梅原北明のエロ・グロ出版
内田魯庵所蔵の芭蕉像
吉野作造の明治文化研究会への参加
『溼東綺譚』をめぐる荷風との対立 ほか

同時代の作家・詩人・画家・趣味人たちの交友、「書物展望社」本の装幀の素晴らしさを多くの写真図版とともに紹介しており、近代日本出版史の第一級資料としても貴重。

パブ情報！ 日経全五段
毎日全五段掲載

【著者について】川村伸秀（かわむら・のぶひで）

1953 年東京生まれ。編集者・文筆家。山口昌男の単行本を多く編集。編著に山口昌男『敗者学のすすめ』『山口昌男ラビリンス』『エノケンと菊谷栄』などがある。著書に『坪井正五郎——日本で最初の人類学者』（弘文堂）、『山口昌男 人類学的思考の沃野』（真島一郎との共編著、東京外国語大学出版社）など。

晶文社 新刊委託注文書	取次・貴店印	斎藤昌三 (仮) 書痴の肖像 川村伸秀 著	申込部数
	ご担当 様		冊
【出版・文化史】A5上製・440頁+口絵8頁 予価：本体4500円+税 ISBN978-4-7949-6964-4 C0095 6月9日配本予定			

晶文社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-11 TEL 03-3518-4940 <http://www.shobunsha.co.jp>

※常時入帖しますので、長期間の陳列をお願い致します。【晶文社営業部：川上・片桐・福士・後藤・松崎・長田】